

## 水道局からのお知らせ・お願い

## 宅内排水管の点検・洗浄の訪問営業等にご注意を!!

水道局職員を装ったり、水道局からの委託を受けているかのような紛らわしい言葉や服装で訪問して、排水管の洗浄を無理に勧める訪問営業や排水管洗浄のチラシに関する相談が寄せられています。

## 実際にあった相談例



- 「水道局の方（方角）から来ました。2～3年に一回は排水管の洗浄をしなければなりません。」と言われた。
- 「地域一斉に排水管を洗浄する」という投げ込みチラシが入っていたが、洗浄をする必要がありますか。

## 慌てないで!!

- ①排水管が汚れていても、特に排水に支障がなければすぐに洗浄が必要になるとは限りません。
- ②水道局が業者に依頼して、宅地内の排水管を調査・点検することや排水管洗浄のチラシを配布することはありません。
- ③もし、洗浄を頼まれる場合には、複数の業者から見積りをとるなど、十分に検討されることをお勧めします。
- ④既に契約してお困りのときは、早めに  
鹿児島市消費生活センター（TEL：808-7500）にお問合せください。



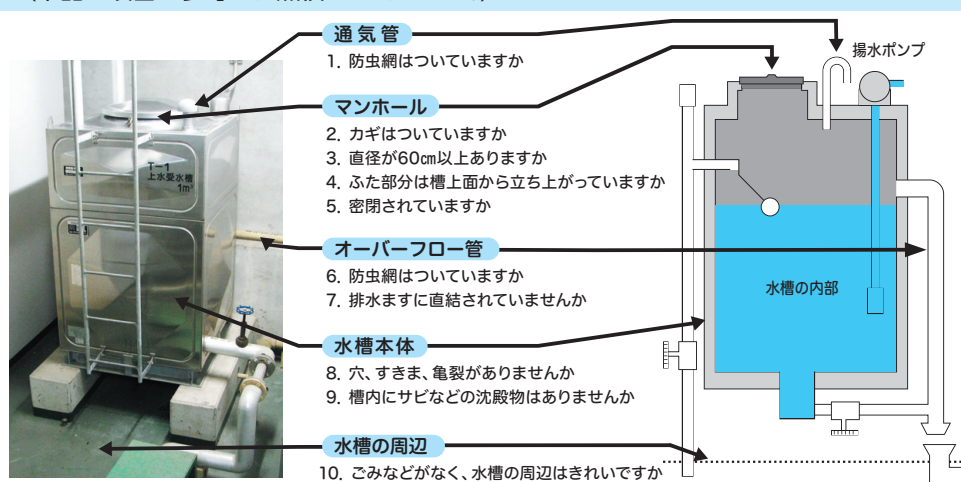
◀宅内排水管の点検・洗浄の訪問営業等にご注意を!!  
(水道局ホームページ)

【給排水設備課 TEL：213-8522】

## 受水槽や高置水槽は設置者が適正な管理をしてください

安心して水を飲むためには、給水装置の正しい維持管理が必要です。特にビル、マンションに受水槽や高置水槽を設置している場合には、設置者（建物の所有者等）の責任で定期的な点検、清掃等を行い、適正管理に努めなければなりません。

- 毎年1回以上、定期に水槽内の清掃を行いましょ。
  - 月に1回は水槽の点検を行いましょ。
- (安全面も考慮し、専門業者へ依頼することをお勧めします。)
- (下記の項目を参考に、点検してください。)



## ○日頃から点検を行いましょ。

●変な味がする  
鉄サビやその他の物質による原因が考えられます。



●水が濁っている  
受水槽が汚れていることなどが考えられます。



●水が赤っぽい  
一般に鉄サビによるものです。鉄管や、鋼製の受水槽などにサビが出ていることが考えられます。



●臭いがする  
塩素臭（カルキ臭）の場合は安全ですが、その他の臭いがするときは受水槽などへの異物（油、薬剤）の流入が考えられます。



受水槽の容量が10m<sup>3</sup>を超える場合は、水道法に基づいて、毎年1回以上定期的に国の登録を受けた検査機関による法定検査を受けなければなりません。

10m<sup>3</sup>以下の場合であっても、毎年1回以上定期的に登録検査機関による水質検査を受けましょ。

※市内の登録検査機関（公社）鹿児島県薬剤師会試験センター（TEL：253-8935）



▲貯水槽水道の管理  
(水道局ホームページ)

【給排水設備課 TEL：213-8522】  
【市役所 環境衛生課 TEL：216-1300】

## カラーデザインマンホール蓋を設置しました

マンホール蓋をきっかけとして、下水道に興味を持っていただくために、今年もカラーマンホール蓋を設置しました。



「マグマシティ PRキャラクター 火山の妖精マグニオン」

新たなカラーデザインマンホール蓋は、  
天文館及び観光交流センター周辺の歩道5箇所に設置しています。(詳しくはホームページをご覧ください。)

鑑賞や写真撮影をする際は、歩行者などの通行の妨げにならないよう、周囲の安全に十分注意してください。



◀鹿児島市公共下水道（污水）のマンホール蓋のデザイン  
(水道局ホームページ)

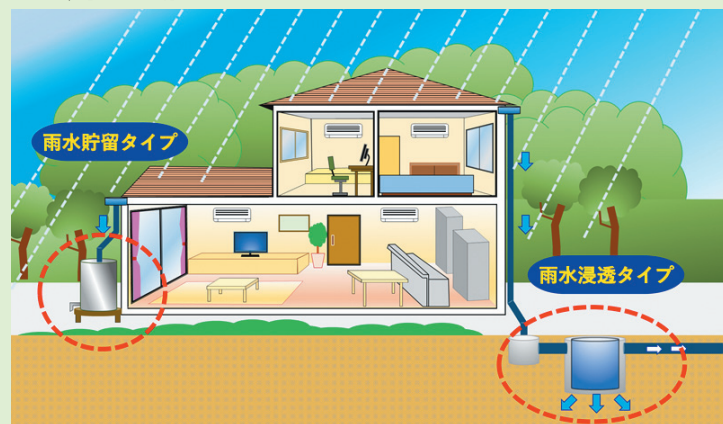
【下水道管路課 TEL：213-8544】

## 個人住宅への雨水貯留施設等の設置助成

雨水の流出を抑制し、都市型水害の軽減を図るため、個人住宅への雨水貯留施設等の設置費用の一部を助成します。

◇補助額・・・対象経費の2分の1  
(1,000円未満は切り捨て、上限38,000円)

◇事前申請が必要



◀個人住宅への雨水貯留施設等の設置助成のご案内  
(鹿児島市ホームページ)

【雨水整備室 TEL：803-8772】※公共下水道事業計画区域  
【市役所 河川港湾課 TEL：216-1412】※公共下水道事業計画区域外

## 所有者の変更について

- 土地・建物の売買、相続、贈与等で、給水装置・排水設備の所有者が変わるときは、所有者の変更の届出が必要です。
- 異動届出書の様式は、水道局のホームページからダウンロードできます。



◀給水設備および排水設備の所有者の変更  
(水道局ホームページ)

【給排水設備課 TEL：213-8521】